

今宿地区

きらっとあさひプラン
第3期 旭区地域福祉保健計画
平成28年度～32年度

今宿地区は、区の中央部に位置し、帷子川を軸とする南北に広がる丘陵地域です。区域の真ん中を国道16号と帷子川が通っています。

年齢構成では、団塊の世代とそのジュニア世代の特出が比較的はつきりと表れています。そのため、さらに団塊ジュニアの子ども世代（年少人口）も多い地区です。



■めざす地区の姿

◇多くの人と交流ができ、支え合うまち今宿

◇安心してくらすことのできるまち今宿

■目標A

連動する区計画の柱 2 安心して自分らしい生活ができる地域づくり

子ども・高齢者の見守りネットワークづくり

■具体的な取組

○学童の通学時の交通指導・防犯の見守り

○学校における交通・防犯の啓発支援

○昼食会や配食、サロンの開催による高齢者の見守り

※以上は自治会町内会ごとに行います。互いに情報交換をして地区全体に広がります。

○地域のサポーターが高齢者・障害者へのチョットした困りごとのお手伝いをする「今宿地区チョットお手伝い」を立ち上げます。



昼食会



見守り

■目標B

安心してくらすことのできるまち今宿

■具体的な取組

○「こまった時のあんしんカード」配付

- ・外出先で万が一の怪我や病気に見舞われた際、周囲の人の手助けを受けての救命率アップを目指します。
- ・普及のため、自治会町内会等の地区行事参加の際にも携帯を呼びかけます。

対象：70歳以上の自治会町内会加入者

○防災体制の充実

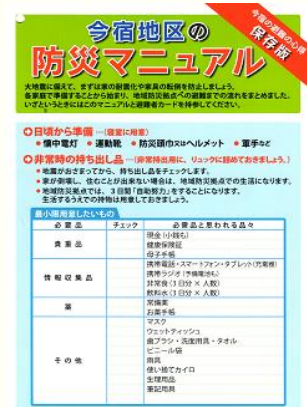
- ・地域防災拠点・連合会・自治会町内会での防災訓練の継続
- ・今宿地区防災マニュアルの共有



あんしんカード



防災訓練



防災マニュアル

■目標C

住民同士の交流促進

■具体的な取組

○子どもから高齢者まで誰もが参加できる交流の場として、自治会町内会等の地区行事を継続的に企画・実施します。高齢者の席を設けるなど、配慮をします。

○「今宿地区だより」(平成27年発刊)を年4回発行し、地域活動をより広くお知らせします。



レクリエーション



広報誌

■目標D

次世代の担い手育成

■具体的な取組

○ジュニアボランティアの推進

○中学生ボランティア事業の推進

自治会町内会等の地区行事の際にボランティアを募集し、また中学生参画による模擬店出店等を行います。



ジュニアボランティア



福祉のつどい



模擬店

今宿地区の主な行事



どんど焼き



防災訓練



レクリエーション大会



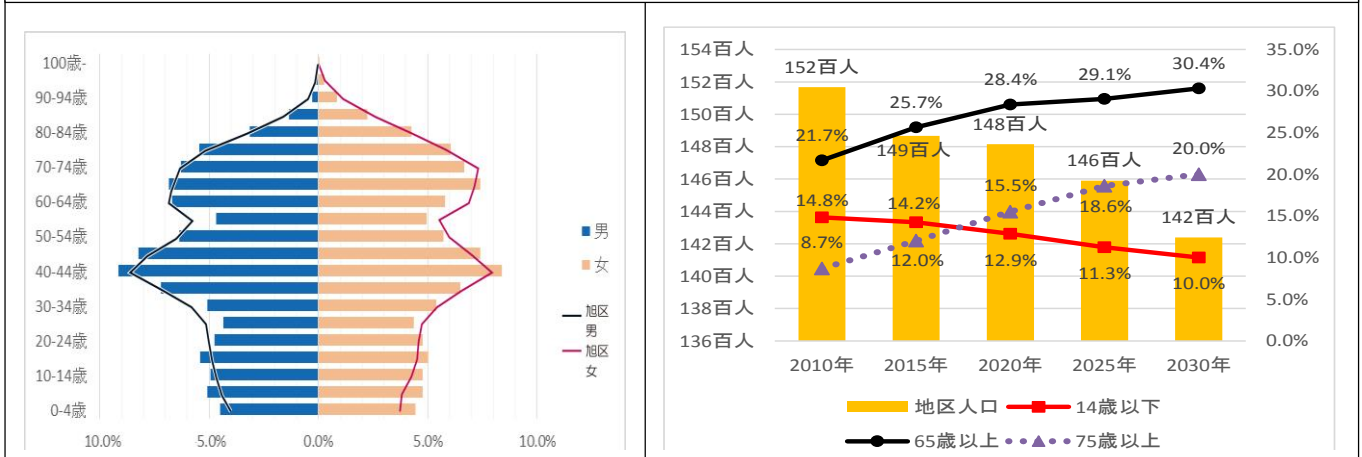
盆踊り

- どんど焼き 【1月】
- 防災訓練 【6月】
- 盆踊り 【7月】
- レクリエーション大会【10月】

■人口データに見る地区の特徴

- ・人口ピラミッド 2015 年 3 月を見ると、旭区（折れ線）とほぼ同じ比率形態をしているが、20 歳から 34 歳の層の比率がやや低く 40 歳から 54 歳の層の比率が高くなっています。
- ・人口の推移では、この 5 年間で約 300 人減少しています。高齢化率は 4% 増加したが、旭区平均より低くなっています。
- ・世帯数はこの 5 年間で概ね 6400 戸前後で推移しています。また、世帯人員は 2015 年で 2.21 人/戸となっています。
- ・地区の将来人口の予測では、2020 年で約 14800 人、2025 年で約 14600 人と見込まれます。また、高齢化率は 2020 年で約 28.4%、2025 年で約 29.1%になると見込まれます。

※人口・世帯数の数値は町丁目単位での集計のため、町丁目が地区をまたぐ等により、実際の数値と一致しない場合があります。



■2期計画の振り返り

○「私の健康カード」と「防災安全カード」

- ・継続的に作成・配布し、地域住民の中に定着してきた。
- ・民生委員が活動する上でも役に立っており、救命に役立った実績もある。

○防災体制の充実

- ・各町内会で「いつとき避難場所」を定め、防災訓練時もまずそこに集合することで、定着を図った。
- ・連合会館を災害時避難場所として活用することの検討が進んだ。
平地で利便性が良く、地域防災拠点に行けない高齢者のニーズが高い。

○困ったときの「あんしんカード」

- ・外出時に持参している人が少ない。自分が倒れることを想定していないからか。
持っていてよかったという実例と共に周知を図る必要がある。

■地区の福祉課題

○子ども・高齢者の見守りネットワークづくり

- ・子どもの多い今宿地区（年少者人口が多い）。
子どもが健やかに育つための子育て支援や、学童の見守りが必要。
- ・高齢化率は深刻ではないが、支援を要する高齢者は点在している。
一人暮らし高齢者の見守りが必要。

○安心してくらすことのできるまち今宿

- ・自宅で万が一の怪我や病気に見舞われても安心できるよう、「私の健康カード」を配付済（2期計画）。
外出先でも安心を得るため、「こまった時のあんしんカード」をさらに広げる必要がある。
- ・災害時に備え、防災体制の充実を図る。

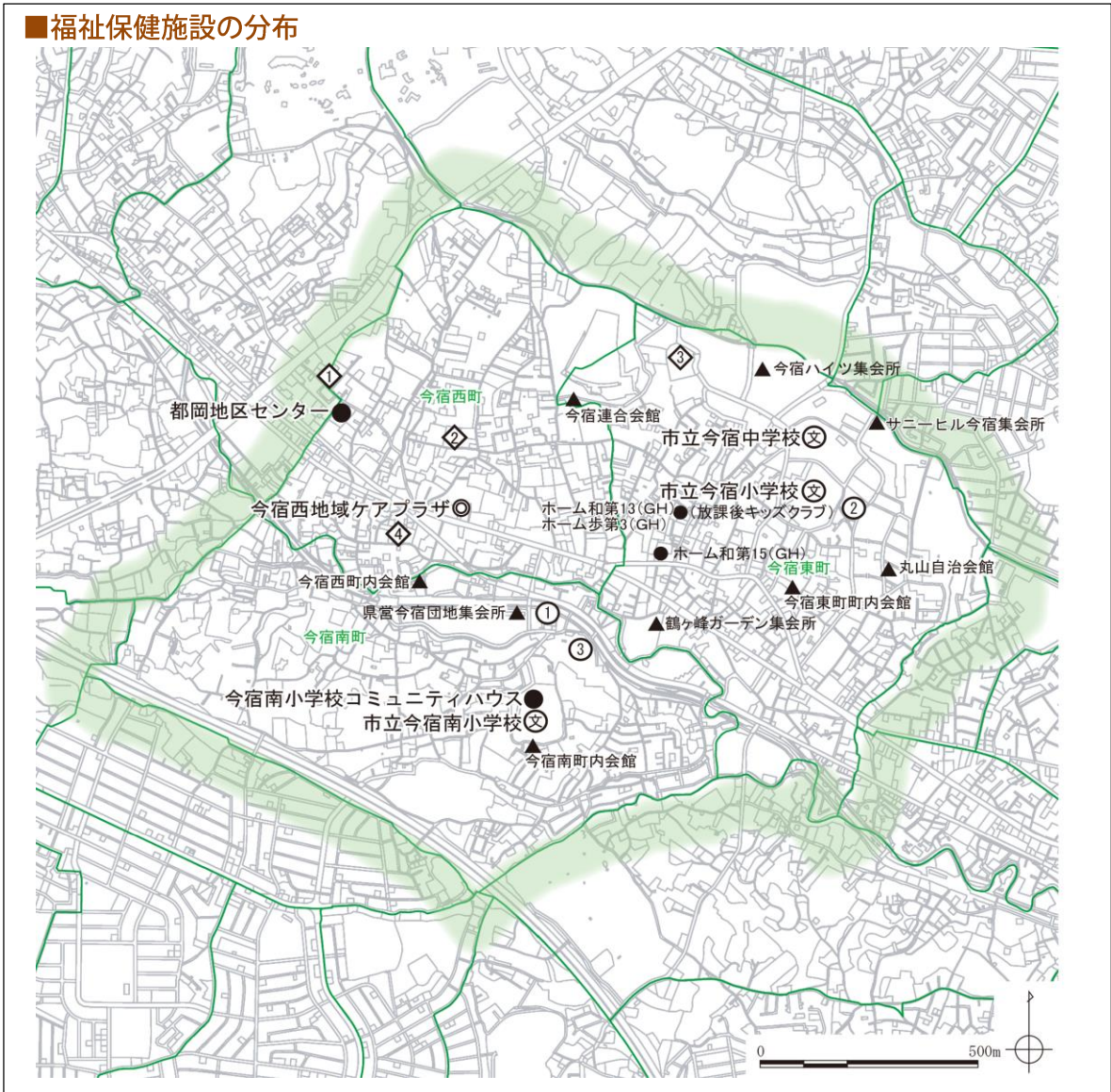
○住民同士の交流促進

- ・今宿地区は行事がさかん。行事を通して交流の輪を拡大し、コミュニケーションを図る。
- ・自治会町内会や地域団体の活動・取組が広く知られていない。

○次世代の担い手育成

- ・自治会町内会行事や地域活動に関わる次世代の担い手育成が必要である。
- ・小学生ジュニアボランティア、中学生ボランティア事業の更なる支援が必要。

■福祉保健施設の分布



■施設リスト

子ども

認可保育所

- ① 横浜市立今宿保育園

幼稚園

- ② 今宿幼稚園
- ③ 清来寺幼稚園

高齢者

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

- ① フレンドィ都岡
- ② パティオつくいけ

介護老人保健施設

- ③ けいあいの郷今宿

特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)

- ④ シルバーライフはなみずき